



NEWS RELEASE

本プレスリリースは、米 Analog Devices, Inc. が 2016 年 3 月 17 日（現地時間）に発表したプレスリリースの抄訳です。全文（英語）は、以下の URL を御参照下さい。 <http://www.analog.com/en/about-adi/news-room/press-releases/2016/3-17-2016-analog-devices-enhances-iot-sensing-portfolio.html>

2016 年 3 月 18 日

アナログ・デバイセズ、SNAP Sensor 社の買収により IoT センサー・ポートフォリオを拡充

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#)（NASDAQ：ADI）は本日、革新的なビジョン・センシング（視覚検知）技術を専門とするスイスの株式非公開企業 [SNAP Sensor SA](#) の買収を発表しました。この買収により、センサーおよび信号処理分野におけるアナログ・デバイセズのリーダーシップが強化され、受賞歴のある Blackfin Low Power Imaging Platform（BLiP）をはじめとするプラットフォームレベルの IoT（Internet of Things）ソリューションの構築が進むこととなります。

SNAP Sensor 社の特許技術により、光センサーの性能が既存製品に比べ大幅に改善され、過酷な照明環境下でも正確に画像を検知します。検出、特定、誘導など幅広い用途で、センサーの信頼性と正確性を飛躍的に高めます。さらに、ほぼ全ての画像処理をセンサー上で行うため、プロセッサへの負担が減り、低価格で低消費電力のプロセッサであっても対応可能になります。

アナログ・デバイセズの産業用センシング担当ゼネラル・マネージャーであるマイケル・マレー（Michael Murray）は、次のように述べています。「SNAP Sensor 社の最先端の光技術や、卓越した画像処理ソフトウェアやアルゴリズムを活用することで、私たちは、ビルディング・オートメーション、ビルディング・セキュリティ、都市行政、交通など IoT の応用が期待される広範な領域で、新たな可能性を提示できるようになりました。今回の統合により当社のセンサー・ポートフォリオが拡充し、多岐にわたる IoT ソリューションを提供できるようになります」

SNAP Sensor チームは従来通りスイスを拠点としてアナログ・デバイセズの新しい R&D センターを開設し、スイスの技術研究機関 CSEM (<http://www.csem.ch>) と引き続き緊密に連携していく予定です。SNAP Sensor 社の CEO、パスカル・ドースター (Pascal Dorster) 氏は、次のように述べています。「SNAP Sensor 社は、アナログ・デバイセズの一員となることを大変嬉しく思います。今回の統合により、エンジニアリング、サプライ・チェーン、製品化リソースへのアクセスが整い、成長を一層加速させ、テクノロジー・ビジョンを前進し続けることができます」

【関連資料】

- SNAP Sensor SA については、こちらをご覧ください。 <http://www.snap-sensor.com>
- IoT を実現するアナログ・デバイセズのさまざまな取り組みについての詳細は、こちらよりご参照ください。 <http://www.analog.com/iot>
- ADI BLiP の詳細 : <http://www.analog.com/jp/BLiP>

##

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965 年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイセズ株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp